

2025年9月4日

信用組合を騙る不審なメールにご注意ください

信用組合から送られた電子メールを装い、インターネットバンキングのIDとパスワードなど、お客様の情報を不正に取得しようとする（いわゆる「フィッシングサイト」の手口）詐欺事案が発生しているという情報が寄せられています。

記

具体的な手口

1. 全国信用組合を差出人とした『犯罪収益移転防止法に基づく定期的な「お客様情報」「お取引目的等」の確認』を装うメールが届く。
2. メール本文にある『お客様情報を確認・回答する』のリンクをクリックするとインターネットバンキングのアカウント情報（IDやパスワード）等のお客様情報を入力する画面が表示され、入力された情報を盗み取られる。
3. 入力されたアカウント情報を使って、犯人が口座から資金を不正に送金する。

※当組合では自動音声電話やショートメール・電子メール等でお客様の情報（インターネットバンキングのID・パスワード、キャッシュカードの暗証番号、その他お客様の個人情報や連絡先）をお伺いすることはありません。

【被害にあわないための対策】

1. 上記手口のような電子メールが送られてきた場合は、金融機関がお客様の情報を求めることはありませんので、契約者情報等を入力せず、速やかにメールを削除してください。
2. 知らないアドレスからの電子メールは信用しないでください。
3. 金融機関を騙る電子メールが届いた場合は、お取引店舗に連絡して確認をしてください。
4. インターネットバンキングにログインする場合は当組合の公式サイトからアクセスしていただき、電子メールのリンクからはアクセスしないでください。

以上